

長崎県後期高齢者医療広域連合職員のサービスの宣誓に関する条例をここに公布する。

令和2年 8月 21日

長崎県後期高齢者医療広域連合長

田上 富久

長崎県後期高齢者医療広域連合条例第5号

長崎県後期高齢者医療広域連合職員のサービスの宣誓に関する条例

長崎県後期高齢者医療広域連合職員のサービスの宣誓に関する条例を次のように制定する。

(この条例の目的)

第1条 この条例は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第31条の規定に基づき、職員のサービスの宣誓に関し規定することを目的とする。

(職員のサービスの宣誓)

第2条 新たに職員となった者は、任命権者又は任命権者の定める上級の公務員の面前において、別記様式による宣誓書に署名してからでなければ、その職務を行ってはならない。

2 地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員のサービスの宣誓については、前項の規定にかかわらず、任命権者は、別段の定めをすることができる。

(権限の委任)

第3条 この条例に定めるものを除く外、職員のサービスの宣誓に関し必要な事項は、任命権者が定めることができる。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。